



令和2年度 仙北市立白岩小学校 学校だより 「夢にむかい 心ゆたかに たくましく」

三つ柏

— MI TSU KASHIWA NO.51 —

令和3年3月26日

3月は さよなら の季節 ～離任・退任式

「花に嵐のたとえもあるさ さよならだけが人生だ」という有名な詩の一節があります。深い意味があるのでしょうか、「さよならだけが人生」は、言い過ぎではと思います。けれども、別れが人生にとって大切な経験であることは間違いありません。さびしさや悲しさを経験することで、人は人間性豊かたたくましくなるのでしょうか。

学校では、卒業式と並んで今日行われた離任・退任式がお別れの場です。子どもたちは今日の式を経験し、また一步、成長することでしょう。

今年度、白岩小学校では次の4名の方とお別れしました。

F.H 教頭先生	(御 退 任)
M.Y 教諭	(T 小学校へ)
T.M 支援員	(Z 小学校へ)
K.M 支援員	(〃)

特別号で教頭先生には、ご挨拶をいただいておりますが、ほかの3名の方からもメッセージをいただきましたので、次にご紹介します。



全校みんなが兄弟のように仲良しな白岩小。そして、先生方全員で全校の子ども達を温かく見守っていた白岩小。ここで毎日をととても楽しく心温かに過ごすことができました。木のぬくもりが感じられる校舎で、元気いっぱい子ども達と過ごしたこの1年間、楽しいことばかりが思い出されます。まっすぐな心で勉強にも遊びにもいつも全力の子ども達に、たくさんの元気と笑顔をもらいました。本当にありがとうございました。

M.Y

この度四月から神代小へ赴くことになりました。白岩小では、先生方にご指導いただきながら、日ごとに子どもたちが成長していく様を目の当たりにして、楽しみな毎日でした。これまでに培ったことを基に、人生常に前進するのみです。大変お世話になりました。皆様お元気でお過ごし下さい。

T.M

お世話になりました。この学校で働けたことに感謝しております。子どもたちが笑顔で接してくれたので、とても楽しい毎日でした。

K.M



先生方には、いつまでも健康で過ごされることと次の場での活躍をお祈りします。今までありがとうございました。